

会社の概要

(2022年9月30日現在)

会社概要		
商号	株式会社学研ホールディングス (英文表示 GAKKEN HOLDINGS CO.,LTD.)	
設立	1947年3月31日	
資本金	19,817,453,638円	
	〒141-8510	
本店所在地	東京都品川区西五反田二丁目11番8号 TEL. 03-6431-1001(代表)	
ホームページURL	https://ghd.gakken.co.jp/	

取締役・監査役・執行役員 (2022年12月23日現在)			
地 位	氏 名	地 位	氏 名
代表取締役社長	宮原 博昭	常 勤 監 査 役	景山 美昭
専 務 取 締 役	福住 一彦	常 勤 監 査 役	小田耕太郎
常 務 取 締 役	小早川 仁	社 外 監 査 役	山田 敏章
取 締 役	安達 快伸	社 外 監 査 役	松浦 竜人
取 締 役	五郎丸 徹	上席執行役員	勝野 哲也
取 締 役	百田 顕児	上席執行役員	細谷 仁詩
取 締 役	山本 教雄	執 行 役 員	小林 徹
社 外 取 締 役	山田 徳昭	執 行 役 員	川端 篤
社 外 取 締 役	城戸真亜子	執 行 役 員	福田 晃仁
社 外 取 締 役	伊能美和子	執 行 役 員	澤田 隆司
社 外 取 締 役	Caroline F. Benton (キャロライン ベントン)	執 行 役 員	土屋 徹
		執 行 役 員	丸山 洋

執行役員選任理由

澤田 隆司氏 澤田隆司氏は、取締役会で決定した戦略に基づき、当社グループの財務戦略の執行責任者（財務戦略室長）としての役割を果たすため、執行役員に選任いたしました。
土屋 徹氏 土屋徹氏は、取締役会で決定した戦略に基づき、教育分野（出版コンテンツ事業）の執行責任者としての役割を果たすため、執行役員に選任いたしました。
丸山 洋氏 丸山洋氏は、取締役会で決定した戦略に基づき、当社グループの経営戦略の執行責任者（経営戦略室長）としての役割を果たすため、執行役員に選任いたしました。

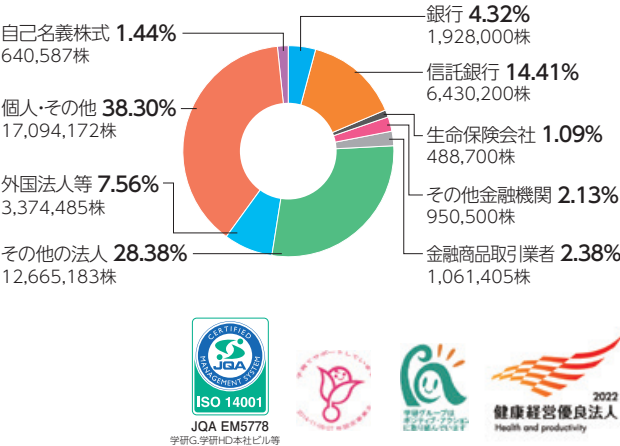
Gakken 学研ホールディングス

株主メモ		
事業年度	毎年10月1日～翌年9月30日	
定時株主総会	毎年12月開催	定時株主総会 毎年9月30日
基準日	期末配当金 毎年9月30日	中間配当金 毎年3月31日
単元株式数	100株	
公告方法	電子公告 https://ghd.gakken.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。	
株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関)	三菱UFJ信託銀行株式会社	

株式についてのお問合せ：三菱UFJ信託銀行 証券代行部
☎0120-232-711
オペレータ対応 受付時間 平日のみ／9:00～17:00

株式の状況	
発行可能株式総数	159,665,600株
発行済株式の総数	44,633,232株
株 主 数	41,929名

所有者別株式分布状況



第58回全国児童才能開発コンテスト 図画部門 高学年の部 文部科学大臣賞 作品
「草津温泉」 埼玉県 戸塚綾瀬小学校 5年 田中 晴さん

株主通信 | Gakken Value Report

第77期報告書 2021年10月1日～
2022年9月30日

株主優待カタログ付

※100株以上保有の株主様が対象となります。 株主優待お申込期限 2023年2月28日(火) 23時59分まで

全国児童才能開発コンテスト

昭和38年に制定され、以来毎年行われている顕彰事業です。全国児童の「豊かな感性・情操」を養うとともに、児童の基礎学力である「文章による表現・コミュニケーション能力」「創造的な表現力」「科学的思考力」を育て、小学生の文化的・科学的才能の育成を目指しております。



株式会社学研ホールディングス



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第77期(2021年10月1日～2022年9月30日)株主通信をお届けいたします。

当社グループは2020年11月策定の中期経営計画「Gakken2023」に基づき、中長期的な成長と株主・投資家重視の経営目標達成を目指しております。

計画2年目にあたる今期の連結業績は、売上高1,560億円(前年同期比3.8%増)、営業利益64億円(前年同期比3.0%増)、経常利益69億円(前年同期比13.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益34億円(前年同期比31.5%増)となりました。

当期は、DXの流れがあらゆる領域で加速しました。学校現場ではGIGAスクール構想で配布された学習端末の活用に向け、デジタル教科書・ICT教材の導入が広がりを見せています。迎えた第78期は、3か年計画の最終年となります。教室・塾事業とともに教育分野をけん引する「新Gakken」も起動し、医療福祉分野と双方向のシナジーを創出すべく、万全の態勢で臨んでまいり所存です。

新型コロナウイルス感染症は終わりが見えない状況ではありますが、学研グループはコロナ後の社会も見据えて事業を構築し、様々な局面に対応すべく体制を整え、引き続き教育・医療福祉のリーディングカンパニーを目指してまいります。

株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2022年12月

代表取締役社長

宮原博昭

グループ理念

私たち学研グループは
すべての人が心ゆたかに生きることを願い
今日の感動・満足・安心と明日への夢・希望を
提供します

グループビジョン

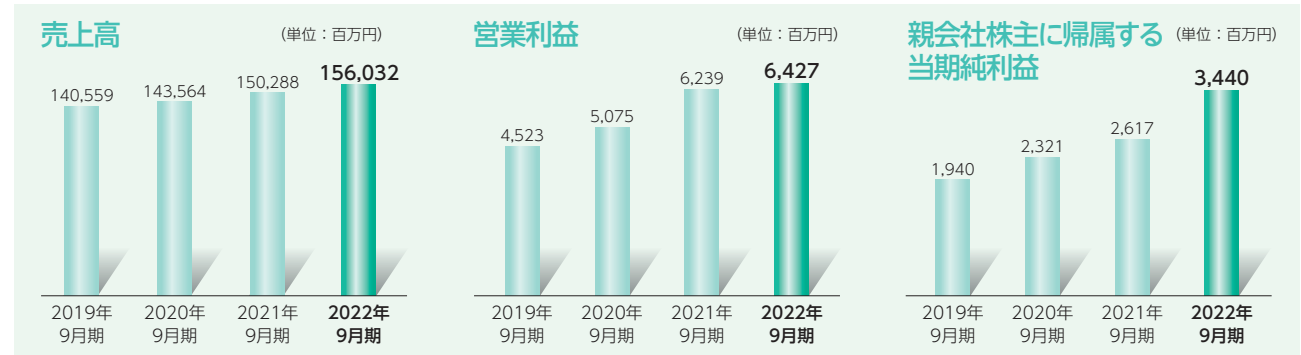
想像の先を、創造する



行動指針

人のため、社会のために
まなび続ける
情熱とスピード感を強さに
個の力を集団の強さに
現状に満足しない

財務ハイライト



セグメント情報





教育分野

教室・塾事業 (学研塾ホールディングス、学研エデュケーショナル)、**出版コンテンツ事業** (Gakken【旧学研プラス、学研メディカル秀潤社】、文理、地球の歩き方、学研ステイフル、TOKYO GLOBAL GATEWAY)、**園・学校事業** (Gakken【旧学研教育みらい】、TOASU【旧ジェイテックスマネジメントセンター】)

グループ会社運営のオンライン塾にFAMcampusを導入

学研グループと富士ソフトとで共同開発している教育メタバース「FAMcampus」を、グループ会社の創造学園、早稲田スクール、全教研が運営するオンライン塾に導入しました。この「FAMcampus」では、生徒は、自分のアバターで仮想空間上の塾に登校し、授業に参加します。オンラインでありながら、学研グループの塾が大切にしている“人の温もり”を感じられる指導が可能になりました。(教室・塾事業 学研塾ホールディングス)



『学研の幼児ワーク』シリーズは創刊40周年



1982年に誕生した『学研の幼児ワーク』シリーズは今年で創刊40周年を迎えました。同シリーズは累計5,000万部、書店売り幼児教材シリーズ売上No.1(※大手書店データをもとに自社調査 2021年)を達成。それを記念し、『学研の幼児ワーク』公式サイトにて、40年の歴史をひもとく記念ページを制作しました。「子どもたちに本当に楽しくてよい教材を」という創刊当時の思いをこれからも引き継いでいきます。(出版コンテンツ事業 Gakken【旧学研プラス】)

話題騒然！スペシャルコラボガイド「地球の歩き方 JOJO ジョジョの奇妙な冒険」



©荒木飛呂彦 & LUCKY LAND COMMUNICATIONS/集英社

1987年に誕生した漫画「ジョジョの奇妙な冒険」(荒木飛呂彦 著/集英社ジャンプコミックス刊)が35周年を迎えた今夏、「地球の歩き方」とタッグを組んだスペシャルコラボガイドブックが登場。発売前から注目を集め、初版17万部と異例の大ヒット！世界中に広がる物語の舞台を徹底網羅したコンテンツに、ジョジョファンのみならず旅心を大いに刺激された読者の熱い支持を得ました。今後も新たなコラボレーションの可能性を追求していきます。(出版コンテンツ事業 地球の歩き方)

『学研の図鑑 スーパー戦隊』が星雲賞を受賞！

2022年8月27日・28日に福島県で開催された第59回日本SF大会 F-CONで、第53回星雲賞の発表が行われ、ノンフィクション部門で『学研の図鑑 スーパー戦隊』が受賞作となりました！星雲賞は日本SF大会の参加者の投票によって毎年受賞作品が選ばれる、1970年から続く日本で最も歴史が長いSF賞で、たくさんのSFファンの支持を得ての受賞となりました。(出版コンテンツ事業 Gakken【旧学研プラス】)



新社「Gakken」設立のお知らせ

2022年10月1日、学研教育みらい、学研プラス、学研出版サービス、学研メディカル秀潤社の4社は、合併して株式会社Gakkenとしてスタートしました。

医療福祉分野

高齢者住宅事業 (学研ココファン)、**認知症グループホーム事業** (メディカル・ケア・サービス=MCS)、**子育て支援事業** (学研ココファン・ナーサリー)

複合拠点「ココファン川崎高津」オープン

学研の新たな街づくり拠点として、8月に「ココファン川崎高津」がオープン。神奈川県川崎市の「川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョン」の取り組みの一環で整備された複合施設で、学研ココファンはサービス付き高齢者向け住宅の運営にあたります。その他、建物内には認知症高齢者対応グループホーム、学研教室、児童発達支援施設など学研グループのサービス拠点を併設。「福祉と学び」の拠点として地域住民の暮らしをサポートします。(学研ココファン)



障害領域の拡大を目指し、新規事業PoC※を実施

「誰ひとり取り残さない子育て支援」実現のため、学研ココファン・ナーサリーは障害領域の拡大を重点方針のひとつとしています。既存事業である児童発達支援に加え、より幅広い層、ニーズに対応するため、複数の新規事業のPoCをスタート。新しい施設「みらいゲート秋葉原」をオープンしました。それぞれ公的な制度によらず、柔軟なサービス提供・サポートを行うことを目的としており、新たな事業軸としての成長を目指します。(学研ココファン・ナーサリー)



MCS「愛の家グループホーム」新規開設 7棟

MCSは、2022年5月から9月にかけて7棟、認知症高齢者対応の「愛の家グループホーム」を開設いたしました。こちらでは、水分摂取、栄養管理、運動促進などのプログラムによる「自立支援ケア」を導入予定。その方らしい生活を送っていただけるよう、年を重ねる楽しさと安心を提供していきます。(MCS)



MCS版自立支援ケアについて

当社は、「認知症を取り巻く、あらゆる社会環境を変革する」ことをミッションとし、認知症のある方がその方らしく当たり前に生活できる社会の実現に取り組んでいます。その中で、現在注力しているのが「MCS版自立支援ケア」です。2019年1月より2022年4月末まで、全国294事業所の全ご利用者を対象にケアの提供、効果検証を実施。集計済みの284事業所のご利用者4,454名のうち、3,798名、85.27%の方に認知症の周辺症状の改善が見られています。(MCS)



※PoC (Proof of Concept: 概念実証) : 新たなアイデアやコンセプトの実現可能性やそれによって得られる効果などについて検証すること。

新時代に向けて、新会社「Gakken」誕生

未来をつくる、
学びをつくる。

株式会社 Gakken

2022年10月1日、教育分野の事業会社「学研教育みらい、学研プラス、学研出版サービス、学研メディカル秀潤社」の4社を合併し、子どもから大人まですべての人に多様な学びを提供する総合出版社「株式会社 Gakken」として、新たなスタートを切りました。

幅広い事業分野で、多種・多様なターゲットに向けた「学び」のコンテンツ・サービスを発信します

出版コンテンツ事業

グローバル事業

医療・看護出版コンテンツ事業

園・学校・社会人事業

教室関連事業

EC・オンライン事業

広告事業

「Gakken」という社名には、学研グループの祖業ともいえる出版・教育事業を継承し、国内にとどまらず海外まで幅広く展開する決意が込められています。読書の楽しさを提供する出版文化を守りつつ、グループ内外のシナジーを創出し、新たなテクノロジーも積極的に取り込みながら、全世界の幅広い世代が学ぶことができるコンテンツ・サービスを発信していきます。新社「Gakken」にご期待ください。



学研グループ中期経営計画

「Gakken2023」 揺るぎない成長基盤の確立 進捗報告

前期を上回る実績を達成

当社は、2020年11月に発表した中長期的な視座を持った成長投資を伴う3か年計画「Gakken2023」のもとで、「揺るぎない成長基盤の確立」をスローガンに定め、教育分野では「新たなまなびの創造と多様な学習機会の創出」、医療福祉分野では「トップカンパニーを目指し持続可能な街づくりに貢献」、グループ全体で「DX加速とグローバル展開」を経営方針に掲げ、事業に取り組んでまいりました。

その結果、前期を上回る売上げを達成し、13期連続の増収、8期連続の増益となりました。当期は計画の最終年度となります。引き続き持続的成長による企業価値向上に全力を尽くしてまいります。

本計画最終年度の2023年9月期計画は、売上高1,650億円、営業利益75億円、当期純利益38億円、売上高営業利益率4.5%、当期純利益率2.3%、ROE8.0%、配当性向30.0%としておりましたが、当連結会計年度の業績を踏まえ、修正しました。

	20年9月期 実績	21年9月期 実績	22年9月期 計画	22年9月期 実績	23年9月期 修正計画
売上高	1,435億円	1,502億円	1,570億円	1,560億円	1,620億円
営業利益	50億円	62億円	67億円	64億円	67億円
営業利益率	3.5%	4.2%	—	4.1%	4.1%
当期純利益	23億円	26億円	34億円	34億円	36億円
当期純利益率	1.6%	1.7%	—	2.2%	2.2%
ROE	6.2%	6.3%	—	7.2%	7.2%
配当性向	31.9%	34.1%	30.7%	30.5%	30.5%

(※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益)

Gakken2023の理念 (2020年11月策定)

新中期経営計画は、コロナ禍あるいはその後の新常態への適応を前提とし、事業ポートフォリオ経営をさらに高度化し、デジタル・トランスフォーメーション(DX)を通じた付加価値と生産性の向上により収益力を高め、いかなる不確実性にも翻弄されない強固な礎を構築する決意から、中長期的な視座を持った成長投資を伴う3か年計画の「Gakken2023」とし、そのスローガンを「揺るぎない成長基盤の確立」と決めました。

詳細は下記サイトをご覧ください。
<https://ir.gakken.co.jp/ir/management/strategy.html>

